

冬休みのすいせん図書（1・2年）



令和元年12月 杉教研学校図書館部

ふゆやすみにおすすめの本をしょうかいします。ぜひよんでみてください。

「ウィリーのぼうけん」 マーガレット・ワイズ・ブラウン 福音館書店

ある日、ウィリーは、いなかのおばあちゃんのうちへひとりであそびに行くことになりました。おばあちゃんは「まっすぐあるいてくればいいんだよ。」というけれど……。どきどきしながらウィリーのぼうけんを読んでください。

「そらのうえのそうでんせん」 鎌田 歩 アリス館

電気がとどくしくみを知っていますか？下から見上げると、大きなてつとうがそうでんせんをささえています。どのようにして、わたしたちに電気がとどくのか、読むとわかってきます。てつとうの上から見える町は、小さなもけいみたいです。

「あめだま」 ペク・ヒナ ブロンズ新社

ひとりぼっちであそぶドンドンくんが見つけたあめ玉をたべると、いつも聞こえないものや人の心の声が聞こえるようになりました。ソファーの声や、いぬのグスリの言葉、それから…。また、聞こえてきたのは…。

「「いたいっ！」がうんだ大発明」 バリー・ウィッテンシュタイン 光村教育図書

ジョセフィーンさんは、なにをやってもぶきょうなぶきっちよさん。りょうりのたびにケガをするジョセフィーンさんをしんぱいしたアールさんはかんがえた。よーし、ぼくがなんとかしてあげよう。そして、……ばんそうこうをはつめいするお話です。

「クリスマスのあかり ～チェコのイブのできごと～」 レンカ・ロジノフスカ 福音館書店

チェコきょうわこくはヨーロッパのまん中にある小さくなくにです。一年生になったばかりのフランタはクリスマスに一人で小さなぼうけんをすることになりました。きのどくなおじいさんのために大きなゆうきとちえをふりしぼります。

「つらら ～みずとさむさとちきゅうのちから～」 伊地知英信 文 細島雅代 写真 ポプラ社

みなさんは、つららをみたことがありますか。いろいろなしゅるいのつららや、つららがどうやってできるのかなどが、しゃしんでわかりやすくしょうかいされています。つららをつくるじっけんにもちようせんしてみてくださいね。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
おたんじょうびの2つのたまご	ジェニファー・K・マン	光村教育図書
ソフィーとちいさなおともだち	パット・ジトロー・ミラー	光村教育図書
ポリぶくろ、1まい、すてた	ミランダ・ポール	さ・え・ら書房
クリスマスのおかいもの	ルー・ピーコック	ほるぷ出版
お正月がやってくる	秋山とも子	ポプラ社
かめくんのさんぽ	なかのひろたか	福音館書店
もったいないばあさんかわをゆく	真珠まりこ	講談社
できる!たのしむ!むかしのあそび 1~6	神谷明宏	小峰書店
どんぐりクリスマス	おおたきれいこ	かもがわ出版
とうきょうの電車の顔ずかん	「旅と鉄道」編集部 文	天夢人